

平成26年度
研究機関等作業環境実態把握
業務報告書

平成27年3月

(公社)日本作業環境測定協会

目 次

はじめに

検討会委員

検討会開催

1. 目的	1
2. 事業の概要	1
3. 実態把握調査項目とその実施方法	2
3.1 研究機関等に対するアンケート調査とその実施方法	2
3.2 研究機関等に対する実態調査とその実施方法	5
4. 実態把握調査の実施結果	8
4.1 アンケート調査回収結果	8
4.2 研究機関等に対するアンケート調査実施結果	9
4.3 研究機関等に対する実態調査とその実施結果	85
5. まとめ	100

はじめに

労働安全衛生法第 65 条に基づき、事業者に義務付けられている作業環境測定の実施及びその結果に基づく評価は、有害物質を取り扱う作業場の作業環境管理を適切に行うための手段とされている。この作業環境測定の義務は、大学の研究室、企業の研究所等(以下「研究機関等」という。)においても適用されているが、それらの作業場は、作業環境測定対象物質を少量・多種、短時間、不定期に使用する等、一般的な作業態様とは異なる部分が多い。このため、従来の作業環境測定の実施及びその結果に基づく評価による手法が、適切な作業環境管理に活用できていないのではないかと懸念が指摘されている。

本業務では、これら作業場における作業環境管理の実態をアンケート調査するとともに、実際の作業場において過去に行政委託事業で検討された個人サンプラーを用いた測定方法の適用可能性を検討するため、従来の作業環境測定を併行して実施する比較調査等により、研究機関等の化学物質管理のあり方について検討を行った。

アンケートにおいては、研究機関等の化学物質管理をはじめとする体制や現状が把握できた。また、大学内の研究室等にご協力いただき、実際に化学物質を取り扱っている場所における作業環境測定、個人ばく露測定の実施結果から、これらの手法の実施上の有効性、問題点等を検討した。

アンケートおよび作業環境測定等による実態把握調査結果の検討により、多種多様な研究機関等の実態に合わせた適切な対応について提案するとともに、研究機関等関係者が実務の場で活用できるように取りまとめた。

本報告書をまとめるにあたり、検討会委員、アンケートにご協力いただいた研究機関等、実態把握調査の場をご提供下されました大学関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

平成 27 年 3 月

早稲田大学理工学術院
名古屋 俊士

「研究機関等作業環境実態把握業務に係る検討委員会」委員

検討会委員

(50音順、敬称略 ◎委員長)

◎名古屋 俊士	早稲田大学 理工学術院
荻野 博幸	京都大学 大学院情報学研究科 社会情報学専攻
田代 宏	住友化学株式会社 レスポンシブル・ケア室
田村 三樹夫	一般財団法人 上越環境科学センター
橋本 晴男	東燃ゼネラル石油株式会社 環境・安全・衛生統括部
保利 一	産業医科大学 産業保健学部
松尾 亜弓	早稲田大学 環境保全センター
森 洋	秋田環境測定センター株式会社
森本 宏志	国立大学法人 山口大学 労働安全衛生管理室
山本 仁	国立大学法人 大阪大学 安全衛生管理部

厚生労働省担当官

濱本 和孝	厚生労働省労働基準局 安全衛生部 化学物質対策課環境改善室 室長
加藤 革己	厚生労働省労働基準局 安全衛生部 化学物質対策課環境改善室 測定技術係長

事務局

(公社) 日本作業環境測定協会 精度管理センター

「研究機関等作業環境実態把握業務に係る検討委員会」開催状況

1. 第1回検討会：平成26年7月10日（木）
 - (1) 主旨説明
 - (2) アンケート実施について
 - ① アンケート対象
 - ② アンケート内容
 - (3) 実態把握調査について
 - ① 対象の選定(研究機関の選定基準、物質等)
 - ② 作業環境測定実施について
 - ③ 個人ばく露測定実施について
 - ④ 聞き取り調査内容
 - (4) 今後の進め方
 - (5) その他

2. 第2回検討会：平成26年9月29日（月）
 - (1) アンケート実施について(進捗状況報告)
 - (2) 作業環境測定等による実態把握調査方法について
 - ① 作業環境測定等による実態把握調査方法
 - ② 9/16 実態把握調査実施結果報告
 - (3) 今後の進め方
 - (4) その他

3. 第3回検討会：平成26年12月24日（水）
 - (1) 事業実施状況の報告
 - ① 研究機関等アンケート調査(関係者のヒアリング含む)
 - ② 大学の实態把握調査
 - (2) 実態把握調査結果の検討
 - (3) その他

4. 第4回検討会：平成27年2月24日(火)
 - (1) 事業報告書のとりまとめ
 - (2) その他